

ZEH 普及に向けた取り組みについてのご案内

◆ZEH

2021年10月に閣議決定された第6次エネルギー基本計画における

「2030年度以降新築される住宅について、ZEH基準の水準の省エネルギー性能の確保を目指す」

「2030年において新築戸建住宅の6割に太陽光発電設備が設置されることを目指す」

という政府目標の達成に向けて、ZEHの普及に向けた取り組みを行っています。

◆ZEH 支援事業

ZEHビルダーがZEH普及政策目標とその達成にむけたZEHロードマップに基づき

ZEHの自律的普及を目指して高断熱外皮、制御機構、蓄電システム等を組み合わせ

ZEHを新築する、ZEHの新築建売住宅を購入する

または既存戸建住宅をZEHへ改修するものに補助金を交付するものです。

ZEHビルダー登録の要件として、2025年度までの目標値を宣言・公表することをはじめ

「ZEHシリーズ」以外に「ZEH基準の水準の省エネルギー性能を確保した住宅」の建築実績を報告・公表することが求められます。

すでに基本断熱仕様においてはZEHの基準に達しているFP住宅は

「ZEH基準の水準の省エネルギー性能を確保した住宅」に該当し

2016年4月15日に執行団体である一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）に

登録申請を提出し2016年5月13日登録決定いたしました。

【2025年度 ZEH 普及目標 年間棟数の75%以上】

過去の実績

2013年のZEH普及実績	50%
2014年のZEH普及実績	33%
2015年のZEH普及実績	33%
2016年のZEH普及実績	0%（戸建件数2件／1次エネルギー消費量達成）
2017年のZEH普及実績	0%（戸建件数1件／1次エネルギー消費量達成）
2018年のZEH普及実績	0%（戸建件数1件／1次エネルギー消費量達成）
2019年のZEH普及実績	0%（戸建件数1件／1次エネルギー消費量達成）
2020年のZEH普及実績	0%（戸建件数1件／1次エネルギー消費量達成）
2021年のZEH普及実績	0%（戸建件数2件／1次エネルギー消費量達成）
2022年のZEH普及実績	0%（戸建件数0件）
2023年のZEH普及実績	0%（戸建件数0件）

今後も高断熱・高性能住宅「FPの家」をさらに省エネ性向上し

ZEH普及に取り組んでいく所存です。

有限会社 谷川工房
代表取締役 谷川卓矢